



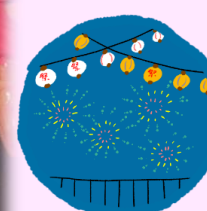
福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222



発行人

こぐま福祉会
「そら」編集委員会<http://www.koguma.ed.jp>

いっしょに夏まつり

今年の夏まつりは8月27日(日)に開催されました。お天気に恵まれ、総勢500名の方にお越し頂きました。暑さに負けず笑顔満開の子ども達やご家族の方々をはじめ、いつもお世話になっている地域の皆様、お力添えして戴いたボランティアの方々のおかげで夏まつりを盛大に行う事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

子ども達の個性豊かな作品で飾られた神輿の登場で夏まつりがスタート!みんなの元気な姿に会場も賑わいました。

ステージイベントではスイカ割りや二人羽織でのスイカの早食い、氷溶かしゲーム、エビカニクス音頭などが行われ、声援と笑いが飛び交いとても盛り上がりしました。

その他の各コーナーでは恒例のお化け屋敷、おえかき・保育体験コーナー、くじ引き、飲食コーナーなど、たくさんの子ども達とご家族や地域の皆様方に楽しんで頂けた夏まつりとなりました。

皆様にとって素敵な「夏の思い出」になりましたら嬉しい限りです。

暑い中お越し頂き、ありがとうございました。

(夏まつり実行委員 市丸)



心の窓



くわがたグループ
きい
希依ちゃん

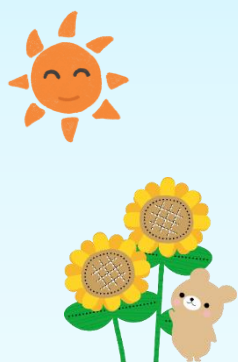
4月で6才になった希依です。希依は生後10日目に心筋梗塞を起こし、手術・入院となりました。その時に、エマヌエル症候群という病名がわかりました。手術後は、命が助かった事がありたく、病名に対してそこまで深く考えていませんでした。でも、日が経つにつれ、希依の将来への不安を感じたり、「何で?」「何で?」と考える日が続いていました。こぐまでは、生後7ヶ月からPTの訓練を始めました。その頃は、泣いたり、笑ったり表情が全くない赤ちゃんでした。でも、先生が希依のちよつとした動きやしぐさを見つけて、「上手ね!!」「すごいね!!」とほめて下さいました。それが、私には驚きでした。小さな事でも、ほめて下さった事がとても嬉しくて、帰りの道のりは、少し心が軽くなっていった様に思います。

そして、3才からグループにも参加するようになりました。お友達や先生の楽しい声が聞こえる中で過ごす事は、希依にとって刺激が大きいようでした。赤ちゃんの頃、あんなに

無表情だったのに、今ではお友達との遊んでいる姿を見て笑ったり、不快な事や嫌な事は「ウーウー」と言って怒ったり。大好きな音楽は手をたたいてリズムをとって、楽しそうに体を揺らしたりしています。色々な表情が家族の癒しになっています。

それから、こぐまで出会ったお父さんお母さん方とは何気ない日常の事を話したり、時には子育ての悩みを相談したりと、私もたくさん元気をもらっています。そして、こぐまの先生方は、いつも笑顔で元気だなと感じます。希依に色々声をかけて下さったり、親が気付かない子どもの成長を見つけて伸ばして下さい、本当にありがとうございます。今、私は希依の将来に対して不安が全くないとは言いきれませんが、こぐまに通う様になり、親子で笑顔が増えた事はかなりの心の変化だと思います。

家族も希依の成長を見守ってくれているので、とても心強いです。これからも、色々な事を経験して希依の笑顔がたくさん増えるといいなと思っています。(希依の母)



こぐまLINE



おおば
看護師 大庭

皆さん、こんにちは。看護師10年目の大庭と申します。初めましての方もいらつしやると思いますので、この場をお借りして私のことを自己紹介できればと思います。

私は、生まれてから30年、大野城市に住んでいます。昔は、田んぼだらけで何もなかったのですが、今では建物が多くなり、近くにはコンビニニ：・便利な世の中になりましたね。

最近のマイブームは、休みの日に映画館や水族館に行くことが多いです。もちろん1人でいきますが、水族館では、イルカ達や非現実的な空間にとっても癒され、長時間滞在することとがあります。よく1人でぶらぶらとどこかに出かけていますので、私を見かけた際は、恥ずかしがり屋なので、そつと見守ってくださいると嬉しいですね。

兄妹は姉と兄がおり、3番目の末っ子です。幼少期は、周囲からは明るくて元気な子だと言われていました。が、実は集団行動や自分の意見を相手に伝えることが苦手な子でした。

看護師を目指した理由は、小学生の頃から、そんな自分でも人の役にたてることはないのか?という漠然

とした想いからでした。看護師になり、子どもが好きということもあって、新生児科と小児科で多くのお子さんやご家族と関わらせていただきました。多くのことを経験し、学ばせていただき、看護師として、1人の人間として様々なことを考えることもできました。

その中で、入院されている方のご家族に自宅で行ってもらうための医療的ケアを説明することがありました。しかし、退院後の支援は地域の医療スタッフに委ねていたため、私は入院中でしか関わることができませんでした。そして、退院したご家族から、自宅での様子や様々なことを聞いていくなかで、地域での医療支援の重要性を感じ、私も地域で子ども達と関わっていきたく強く思うようになりました。3年前からこぐま学園で働かせて頂くことになりました。

初めてのことでばかりで、求められる知識や技術は多く、毎日が発見と勉強です。皆さんとは、体調を崩したときや診察の際にお会いするくらいで、なかなかしつかりとお話する機会が少ないとは思いますが、御用がありましたらいつでも声をかけてください。

これからも、皆さんがこぐま学園で安全に楽しく療育ができるよう一杯のお手伝いをさせていただきます。これからますます長くなりましたが、これからもよろしくお願い致します。

発達支援セミナー報告

平成29年7月15日(土)、120名の方のご参加のもとに、「第7回こぐま学園発達支援セミナー」を開催いたしました。今回は、特別講師として「発達障害とことばの相談」等たくさんの方の著書を上梓されている言語聴覚士の中川信子先生をお招きし、「ことばの発達」や「周りのおとなのできる支援」について貴重なお話を拝聴することができました。パネルディスカッションでは、久留米天使こども園園長の早川先生にコーディネーターを引き受けていただき、こぐま学園の各種からの事例を通した取り組みの紹介やディスカッションを行ないました。また、アンケートではたくさんの方から好評を頂くことが出来ました。(セミナー委員 林)



ダークブラウンのアイアン家具で落ち着いた雰囲気のくつろぎスペースです♪

手作りパン・クッキー等を販売しています♪



夏はアイスコーヒー等、冷たい飲み物も準備しています。ぜひどうぞ♪



Knowledge Café 知恵の森…



はやぶさ

小学3年生のグループで4名が通っています。活動の中で、ルールや内容を決める話し合いを行いながら、お友だちと協力することやペースを合わせる経験を積み重ねています。



たいよう

小学校4～6年生の15名が在籍し、2グループに分かれて月に2回活動しています。身体を使ったあそび、2人組やチーム戦でのルールあそび、そして子どもたち同士での話し合いなど少人数での集団活動を通していろいろな学びを積み重ねています。



さくら

週1回、10名のお友だちが2グループに分かれて活動しています。様々な活動を行う中で、お友だち同士のやり取りやルールのあるあそびを楽しんでいます。



にじ

にじ①グループには小学校1～2年生の7名、にじ②グループには8名で活動しています。月に3回の集団活動、年に2回個人面談と個別療育を行っています。ゲームの中でルールを意識しながらお友だちとの話し合いや関わりを積み重ねています。



グループ紹介

小・中・高校生を対象とした放課後等デイサービス事業の活動を紹介します。



のぞみ

月に2回のグループで、小学校4～6年生の10名が活動しています。活動内容やルールを子どもたち同士で話し合って決め、意見を発表し合ったり、ゲームやスポーツを通してチーム戦で協力し合ったりしています。



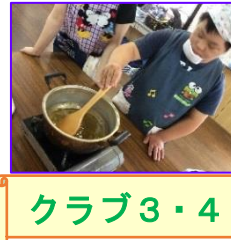
クラブ1

中・高校生の6名で、月に2回活動しています。粘土量り・数揃えなどの簡単な単純作業や、木工・羊毛フェルトなどの制作活動などを行っています。お友だちと協力しながらの準備や片付け・作業時の報告なども目標としています。



クラブ2

中・高生の12名で、月に2回活動しています。ランニングやストレッチをした後に、ボール投げやフリスビーなどのスポーツやダンスなどを楽しんでいます。身体を動かしながらお友だちへの意識を高めたり、協力したりすることを目指しています。



クラブ3・4

中・高校生の15名ずつ2グループに分かれ、月に2回クッキングを行っています。準備や後片付け等を自分たちで行い、切る・混ぜる・炒める等の工程にチャレンジし、自分たちで出来たという達成感と美味しい料理を味わっています。



夏だ！ウォーターランド！

子どもも大人もワクワクする夏の一大イベント。毎年恒例のウォーターランドを8月1日（火）に開催しました。いつもの園庭が色々なプールでいっぱいになる日です。子ども達の笑顔を想像しながら前日から準備します。ビニールプールだけでなく、ブルーシートなども使用して真っ青でダイナミックなプールが出来上がります。当日は、気持ちの良い晴天。深いプールにザブンと入ったり、小さめのプールでプカプカと浮いたり、ジョウロから出てくる水を見たり：それぞれのあそび方をみつけ、楽しみました。キラキラの水に負けないぐらいみんなの顔も輝いていました。水が好きな子も苦手な子も夏のあそびを通して、たくさんのかんじを感じとってくれているといいなあと思います。季節ごとの楽しいあそびをこれからもみんなと一緒に経験していきましょう。

（保育士 大倉）



夏だ！こぐまキャンプ！

尾久保研修所「みんなの館」へキャンプに行ってきました。今年小学生キャンプを8月8日（火）～10日（木）、中高生キャンプを8月17日（木）～19日（土）で開催しました！

小学生は初めて宿泊する子ども達も多く、みんなドキドキ・ワクワクでした。具材を切ったり、飯ごうでご飯を炊いたり、みんなで作った夜ご飯。目的地まで頑張って歩き、水の冷たさを感じながら満喫した川遊び。天候に恵まれず、山登りはできませんでしたが、小雨の中でのウォークラリーなど、雨の日ならではの経験がたくさんできました。また一つ大きくなってみんな無事に保護者の元へ笑顔で帰ってくることができました！

中高生は子ども達が自主的に動くことを一つの目標とし、プログラムの準備をしてきました。1日目の夜に子ども達と研修生で話し合いを行い、2日目の活動の選択を行いました。自分で活動を選択したこともあり、準備や片付けも積極的に行っていました。天候にも恵まれ、川や山登りに行くこともでき、充実したキャンプ生活を送ることができました。子ども達にとっても、研修生とこぐまスタッフにとっても、忘れられない夏になりました。

（キャンプ委員 橋田・立山）



新入職員紹介

- 松本 奈穂（こども支援部 保育士）
みえの ちひろ
 - 三重野 千尋（総合支援部 心理士）
 - 小椎尾 舞（尾久保研修所 支援員）
まい
 - 内藤 かつみ（尾久保研修所 支援員）
いっし
 - 板橋 彰（尾久保研修所 支援員）
あき
- よろしくお願い致します

退職職員紹介

- 四ヶ所 孝之（総務部 情報課）
しかしょ たかし
 - 吉田 正弥（総合支援部 臨床心理士）
よしだ まさや
- 今までありがとうございました

行事予定

- 9月 1日（金）～2日（土）
ゆう・はぐ・しろくま
年長児お泊り保育
宿泊訓練
- 12日（火）
べあクラブ
避難訓練
- 10月 13日（金）
避難訓練
- 15日（日）
ゆう・はぐ・しろくま
運動会
- 16日（月）
ゆう・はぐ・しろくま
運動会振替休日
- 11月 4日（土）
べあクラブ
スポーツ大会
- 7日（火）
避難訓練
- 20日（水）
職員園内研修のため休園
- 29日（月）
おとな支援部 成人式